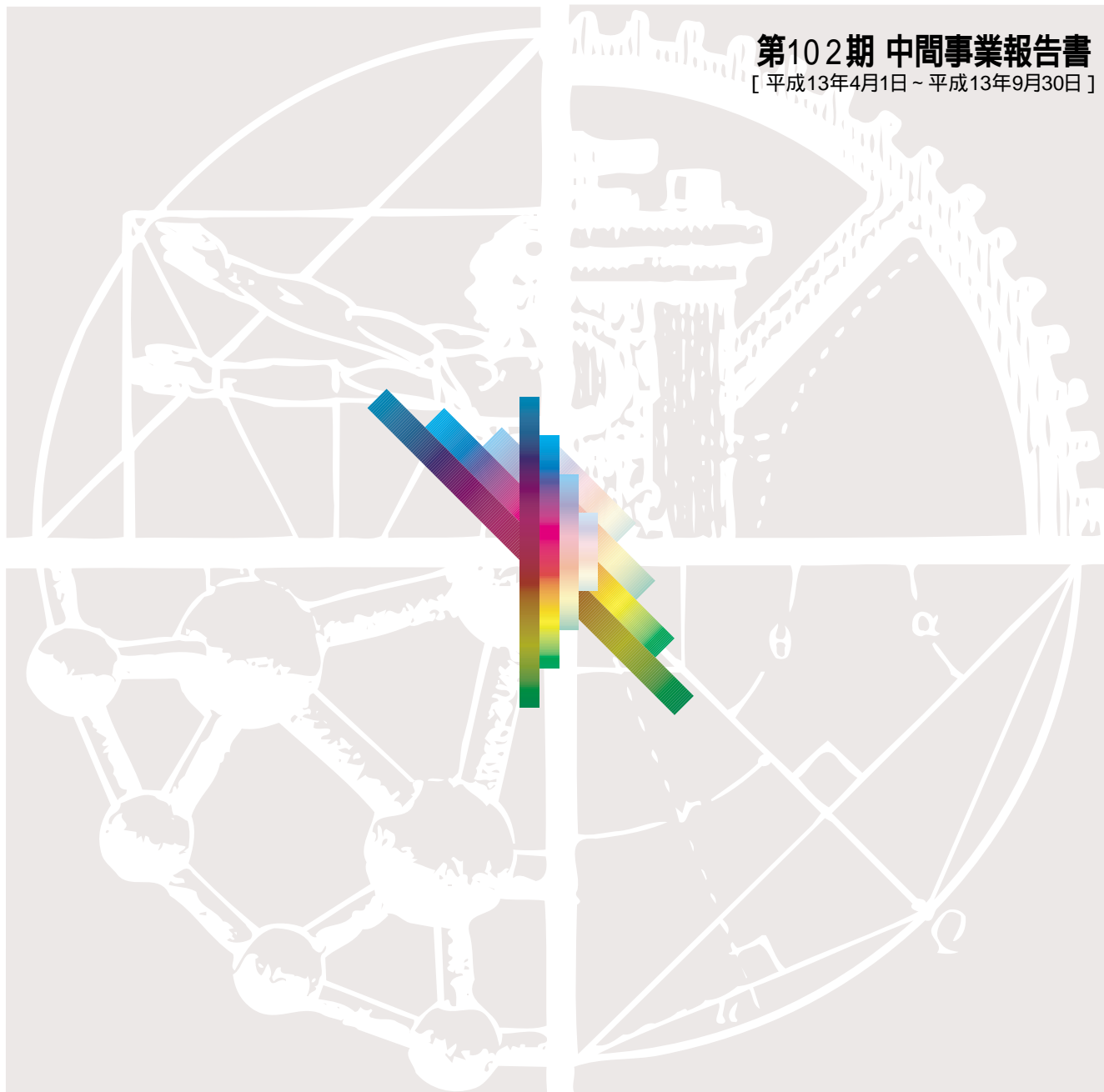


# 第102期 中間事業報告書

[平成13年4月1日～平成13年9月30日]



**アイカ工業株式会社**

## 株主の皆様へ



取締役社長

富田章嗣

株主の皆様には、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、当社第102期中間期(自平成13年4月1日至平成13年9月30日)の営業の概況をご報告申し上げます。

当中間期におけるわが国経済は、好調であった米国経済の減速の影響により、IT(情報技術)関連産業を中心に事業環境が急速に悪化いたしました。また、長引く個人消費や公共投資の低調で一段と停滞感が強まりました。

住宅関連業界におきましては、所得や雇用の先行き不安などにより住宅投資マインドが低下し、比較的堅調であった分譲住宅が停滞してきたうえ、持家建設が大きく水準を下げるなど、厳しさを増してきました。

このような状況下におきまして、当社は創立65周年を迎える今期を中期三カ年計画の初年度と位置づけ、首都圏を中心とした営業力の強化、環境に優しい商品の開発、海外を含めた最適生産体制と原材料調達システムの構築などを積極的に推進いたしました。

一方、品質・環境に続き、労働安全衛生マネジメントシステム(OHSAS18001)の適合証明を本社・新川工場・甚目寺工場・福島工場において取得するとともに、ゼロエミッション(廃棄物ゼロ)活動を推進し、平成13年9月には本社・新川工場で実現しました。

また、今期より新しくアイカグループに入ったガンツ化成株式会社につきましては、そのアクリル系接着剤・有機微粒子製品等の高い技術力と当社技術力との相乗効果を早期に実現すべく活動してまいりました。

その結果、当期間の連結売上高は39,018百万円(前年同期比7.9%増)、経常利益は3,533百万円(前年同期比10.4%増)、中間利益は1,624百万円(前年同期比13.9%減)となりました。また、当期間の単独の売上高は35,591百万円(前年同期比3.6%増)、経常利益は3,102百万円(前年同期比24.7%増)、中間利益は1,535百万円(前年同期比15.1%増)となりました。

当期の中間配当につきましては、平成13年11月12日開催の取締役会におきまして、1株につき普通配当5円50銭に、創立65周年を記念して、株主様の日頃のご支援に報いるため記念配当1円を加え、合計1株につき6円50銭といたしまして、平成13年12月10日を支払開始日とすることに決定させていただきましたので、よろしくご了承のほどお願い申し上げます。

今後の見通しにつきましては、米国の同時多発テロと新たなテロへの不安による米国の景気後退が欧州・アジアを巻き込み、世界経済は同時不況の様相となり、不良債権とデフレの重圧に苦しんでいる日本経済はますます厳しい状況になるものと予想されます。

このようななか、当社はグループ経営の効率化を目的とした事業再編を積極的に進めるとともに環境・機能・コストに注力した商品開発に努め、グループ全体の企業価値をより高めてまいります。また、ゼロエミッション(廃棄物ゼロ)活動を、甚目寺工場・福島工場におきましても推進し、平成13年12月までに実現させるべく活動してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後ともなにとぞ一層のご指導ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成13年12月

# 部門別のご案内

## 化成品部門



外装・内装仕上塗材  
(ジョリパット)  
外装壁面への使用例

接着剤系商品では、合板向け接着剤が合板市場の構造的  
不況により低調を余儀なくされましたが、可塑性や溶剤を  
含まない環境対応型接着剤、不燃化粧材の現場施工用弾性シリ  
コン接着剤が伸びました。また、樹脂系商品では、外装・内装  
仕上塗材および天然の素材感を表現する内装仕上塗材が順  
調に推移し売上を伸ばすことができました。

このような結果、当部門の売上高は連結で9,432百万円(前  
年同期比25.9%増)、単独では7,408百万円(前年同期比0.4  
%増)となりました。



高機能塗り床材 (アイカピュール)  
倉庫床面への使用例

## 化粧板部門



各種化粧板  
店舗のインテリア空間を  
演出する化粧板

インテリアの多様化、個性化の時代を迎え、当社独自の  
空間提案により店舗の什器や住宅収納などに各種化粧板  
が幅広く受け入れられました。大規模小売店舗立地法の  
適用を受けることになった大型店舗・複合施設の出店が大  
幅に減少するなど、厳しい環境でした。一方、社会のニーズ  
にマッチした脱塩ビ、脱ホルマリンおよびVOC(揮発性化  
学物質)対策商品は、市場の高い評価を得て病院や介護老  
人保健施設、あるいは集合住宅などへ多数採用され売上に  
寄与しました。

このような結果、当部門の売上高は連結では10,551百万  
円(前年同期比3.0%減)、単独では10,498百万円(前年同  
期比1.5%減)となりました。

## 住器建材部門

木質系複合玄関ドア  
(アイカラビアート)



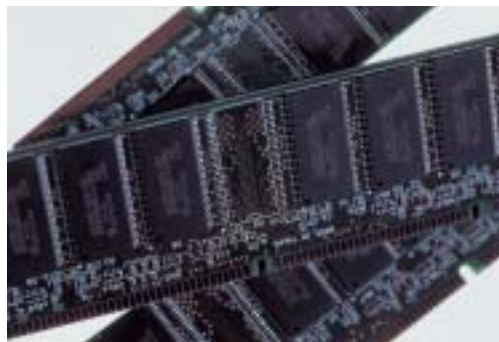
当社独自の技術を生かした木質系複合玄関ドアや鏡面メラミン化粧板を使用した室内建材は、安全性・意匠性・機能性が高く評価されました。また、メラミン化粧板の曲げ加工品であるポストフォーム扉は、キッチンや収納扉などに多数採用されました。一方、分譲住宅市場を主なターゲットとする室内建材・インテリアシリーズは新設住宅着工件数の減少およびデフレ傾向の影響を受け苦戦を強いられました。不燃化粧材は住宅用キッチンの壁面に加え、サニタリーやトイレへの壁面にも用途が広がり売上を伸ばすことができました。

このような結果、当部門の売上高は連結では13,309百万円(前年同期比10.7%増)、単独では13,245百万円(前年同期比11.2%増)となりました。



鏡面メラミン化粧板  
(アイカメラシイン)  
収納扉への使用例

## 電子部門



アイカフソルト 配線板

IT(情報技術)関連機器、PC(パソコン)関連機器の低迷により半導体が大きく減退し、半導体製造装置・検査装置向けの高多層プリント配線板は低調でしたが、電子システム商品は、画像処理ボード・画像処理機器の受注が好調に推移し、売上を伸ばすことができました。

このような結果、当部門の売上高は連結では4,321百万円(前年同期比1.0%増)、単独では4,439百万円(前年同期比0.5%増)となりました。

連結では、上記以外に1,403百万円(前年同期比6.9%減)の売上が、ございました。

# 中間連結決算

## 中間連結貸借対照表

(単位:千円)

科 目	当中間期 (平成13年9月30日現在)	前中間期 (平成12年9月30日現在)
<b>資産の部</b>		
流動資産	47,586,365	48,377,347
現金および預金	7,987,753	13,252,645
受取手形および売掛金	29,548,576	30,214,773
有価証券	4,250,879	—
たな卸資産	4,317,118	3,786,141
繰延税金資産	680,017	465,426
その他	897,069	1,121,694
貸倒引当金	95,049	463,334
固定資産	21,977,866	21,678,717
有形固定資産	15,496,457	13,607,509
建物および構築物	5,965,410	5,380,039
機械装置および運搬具	4,179,896	3,974,186
工具、器具および備品	731,425	661,362
土地	4,210,023	3,120,869
建設仮勘定	409,700	471,051
無形固定資産	810,472	436,565
連結調整勘定	354,747	27,633
その他	455,724	408,932
投資その他の資産	5,670,936	7,634,642
投資有価証券	4,257,021	6,062,724
長期貸付金	37,784	25,935
繰延税金資産	730,639	706,641
その他	836,378	1,428,640
貸倒引当金	190,887	589,299
資産合計	69,564,231	70,056,065

科 目	当中間期 (平成13年9月30日現在)	前中間期 (平成12年9月30日現在)
<b>負債の部</b>		
流動負債	24,672,984	27,331,154
支払手形および買掛金	15,513,185	16,004,506
短期借入金	3,352,713	5,710,000
一年以内返済の長期借入金	1,362,899	362,192
未払法人税等	1,391,732	1,053,320
未払消費税	236,139	141,491
賞与引当金	1,056,417	1,042,007
その他	1,759,896	3,017,636
固定負債	1,646,705	3,001,316
長期借入金	570,217	1,645,212
退職給付引当金	681,860	975,418
役員退職引当金	218,714	290,847
繰延税金負債	74,254	—
その他	101,659	89,838
負債合計	26,319,690	30,332,471

### 少数株主持分

少数株主持分	720,133	262,699
--------	---------	---------

### 資本の部

資本金	9,891,708	9,891,708
資本準備金	13,252,426	13,252,426
連結剰余金	19,221,006	16,154,792
<sub>その他有価証券評価差額金</sub>	115,311	164,094
<sub>為替換算調整勘定</sub>	45,482	—
計	42,525,936	39,463,022
自己株式	1,529	2,127
資本合計	42,524,407	39,460,894
負債、少数株主持分および資本合計	69,564,231	70,056,065

## 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(平成13年4月1日～平成13年9月30日)

(単位:千円)

営業活動によるキャッシュ・フロー	3,665,576
投資活動によるキャッシュ・フロー	1,266,323
財務活動によるキャッシュ・フロー	1,594,895
現金および現金同等物に係る換算差額	12,715
現金および現金同等物の増減額	817,072
現金および現金同等物の期首残高	11,150,864
新規連結に伴う現金および現金同等物の増加額	220,696
現金および現金同等物の期末残高	12,188,632 (前期末比1,037,768増)

## 中間連結損益計算書

(単位:千円)

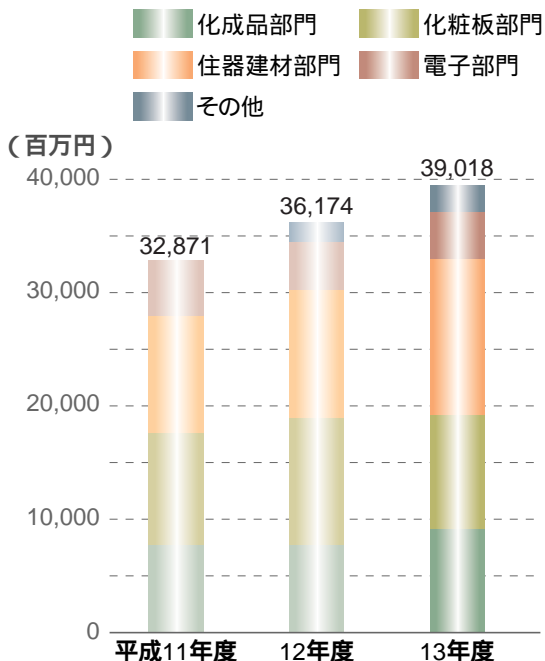
科 目	当中間期 (平成13年4月1日~ 平成13年9月30日)	前中間期 (平成12年4月1日~ 平成12年9月30日)
経常損益の部		
営業損益		
売上高	39,018,182	36,174,610
売上原価	29,174,721	27,179,446
売上総利益	9,843,461	8,995,164
販売費および一般管理費	6,406,530	5,832,643
営業利益	3,436,930	3,162,520
営業外損益の部		
営業外収益	161,439	107,601
営業外費用	64,737	70,622
経常利益	3,533,632	3,199,499
特別損益の部		
特別利益	134,262	657,937
特別損失	942,849	772,958
税金等調整前中間利益	2,725,046	3,084,479
法人税・住民税および事業税	1,409,700	1,028,187
法人税等調整額	334,223	163,037
少数株主利益	24,745	6,385
中間利益	1,624,823	1,886,869

## 中間連結剰余金計算書

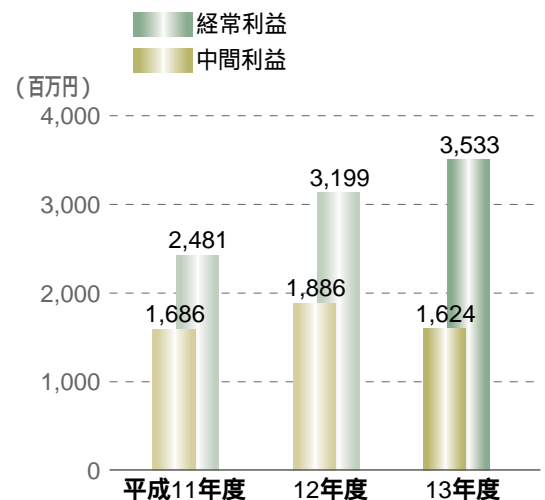
(単位:千円)

科 目	当中間期 (平成13年4月1日~ 平成13年9月30日)	前中間期 (平成12年4月1日~ 平成12年9月30日)
連結剰余金期首残高		
連結剰余金	18,106,734	14,988,674
小 計	18,106,734	14,988,674
連結剰余金減少高		
連結子会社増加による剰余金減少高	2,325	-
配当金	454,278	386,592
役員賞与	53,947	48,947
自己株式消却額	-	285,212
小 計	510,551	720,751
中間利益	1,624,823	1,886,869
連結剰余金中間期末残高	19,221,006	16,154,792

## 売上高



## 経常利益と中間利益





# 中間単独決算

## 中間貸借対照表

(単位:千円)

科 目	当中間期 (平成13年9月30日現在)	前中間期 (平成12年9月30日現在)
<b>資産の部</b>		
流動資産	43,542,661	45,802,015
現金預金	5,480,378	10,088,197
受取手形	8,511,562	7,999,293
売掛金	20,932,721	22,852,477
有価証券	4,250,879	—
自己株式	1,529	2,127
たな卸資産	2,759,083	3,014,559
繰延税金資産	417,349	299,408
その他	1,253,670	1,655,849
貸倒引当金	64,513	109,900
固定資産	19,662,579	19,913,377
有形固定資産	11,701,550	11,837,840
建物	4,215,770	4,057,366
機械および装置	2,785,363	3,032,821
土地	3,241,469	2,984,214
その他	1,458,945	1,763,437
無形固定資産	381,216	459,217
投資等	7,579,813	7,616,320
投資有価証券	4,372,216	5,328,096
子会社株式	2,103,501	1,258,292
繰延税金資産	489,922	262,186
その他	658,339	767,844
貸倒引当金	44,166	100
資産合計	63,205,241	65,715,393

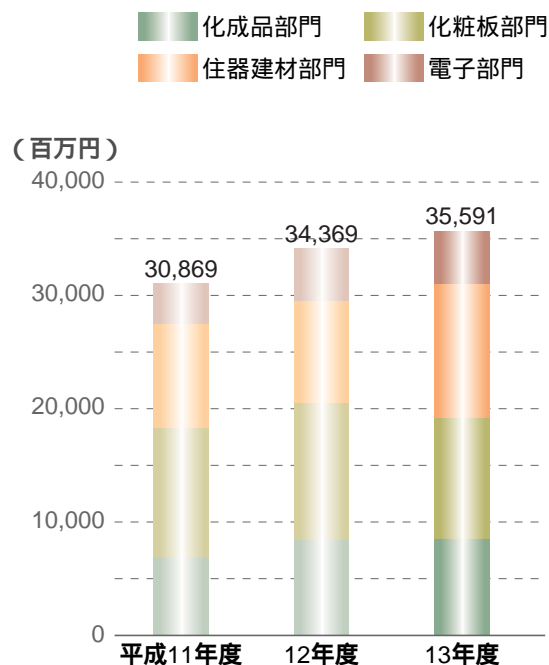
科 目	当中間期 (平成13年9月30日現在)	前中間期 (平成12年9月30日現在)
<b>負債の部</b>		
流動負債	22,190,140	25,396,990
支払手形	3,958,784	4,119,404
買掛金	11,332,869	12,503,251
短期借入金	2,260,000	4,210,000
一年以内返済の長期借入金	1,173,700	305,200
未払法人税等	1,204,897	829,391
未払消費税	203,395	107,284
賞与引当金	850,000	850,000
その他	1,206,493	2,472,457
固定負債	1,105,058	2,688,585
長期借入金	437,500	1,611,200
退職給付引当金	467,862	802,935
役員退職引当金	177,330	264,286
その他	22,365	10,163
負債合計	23,295,198	28,085,575
<b>資本の部</b>		
資本金	9,891,708	9,891,708
法定準備金	14,859,163	14,770,724
資本準備金	13,252,426	13,252,426
利益準備金	1,606,736	1,518,298
剰余金	15,044,077	12,785,770
評価差額金	115,092	181,613
資本合計	39,910,042	37,629,817
負債および資本合計	63,205,241	65,715,393

# 中間損益計算書

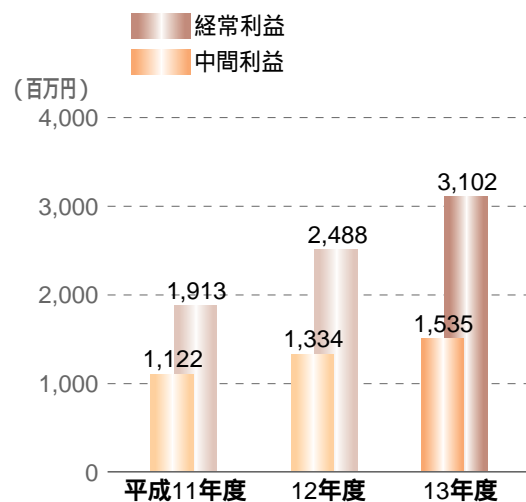
(単位:千円)

科 目	当中間期 (平成13年4月1日~ 平成13年9月30日)	前中間期 (平成12年4月1日~ 平成12年9月30日)
経常損益の部		
営業損益の部		
売上高	35,591,580	34,369,951
売上原価	27,229,128	26,687,898
売上総利益	8,362,452	7,682,053
販売費および一般管理費	5,378,686	5,277,548
営業利益	2,983,765	2,404,504
営業外損益の部		
営業外収益	158,963	131,418
営業外費用	40,721	47,403
経常利益	3,102,006	2,488,519
特別損益の部		
特別利益	265,461	594,429
特別損失	761,096	719,389
税引前中間利益	2,606,371	2,363,558
法人税、住民税および事業税	1,230,000	820,000
法人税等調整額	159,022	209,363
中間利益	1,535,394	1,334,195
前期繰越利益	3,060,583	1,637,786
自己株式消却額	—	285,212
中間未処分利益	4,595,978	2,686,770

## 売上高



## 経常利益と中間利益





# 会社の概要

平成13年9月30日現在

**社名** アイカ工業株式会社  
**本社** 愛知県西春日井郡新川町大字西堀江2288番地  
TEL 052(409)8000〔案内〕  
**設立** 昭和11年10月20日  
**資本金** 98億9,170万8,792円

**事業所**

新川工場	甚目寺工場	福島工場
札幌支店	仙台支店	北関東支店
東京支店	埼玉支店	横浜支店
新潟支店	静岡支店	名古屋支店
金沢支店	大阪支店	岡山支店
広島支店	高松支店	福岡支店
盛岡営業所	福島営業所	宇都宮営業所
茨城営業所	千葉営業所	関東営業所
松本営業所	中部営業所	京都営業所
関西営業所	神戸営業所	佐賀営業所
鹿児島営業所		

## 連結子会社

会社名	所在地	主な事業内容
アイカインテリア工業株式会社	愛知県	住器建材品製造
アイカ中国株式会社	広島県	化成品製造
アイカ販売株式会社	東京都	商社
アイカハリマ工業株式会社	兵庫県	化粧板・住器建材品製造
アイカ住設株式会社	福井県	住器建材品製造
アイカ電子株式会社	岐阜県	電子製品製造
アイカテクノプリント株式会社	東京都	電子製品製造
ガンツ化成株式会社	大阪府	化成品製造
アイカインドネシア社	インドネシア	化成品・化粧板製造
テクノウッド社	インドネシア	化粧板製造

アイカ販売株式会社は10月1日付でアイカ工業株式会社に吸収合併されました。

## 主要な営業品目

### [ 化成品部門 ]

外装・内装仕上塗材  
塗床・壁材  
各種接着剤など

### [ 化粧板部門 ]

メラミン化粧板  
化粧合板など

### [ 住器建材部門 ]

玄関・室内用ドア  
インテリア建材  
カウンター  
不燃化粧材  
収納庫など

### [ 電子部門 ]

プリント配線板  
電子システム商品など

## 役員

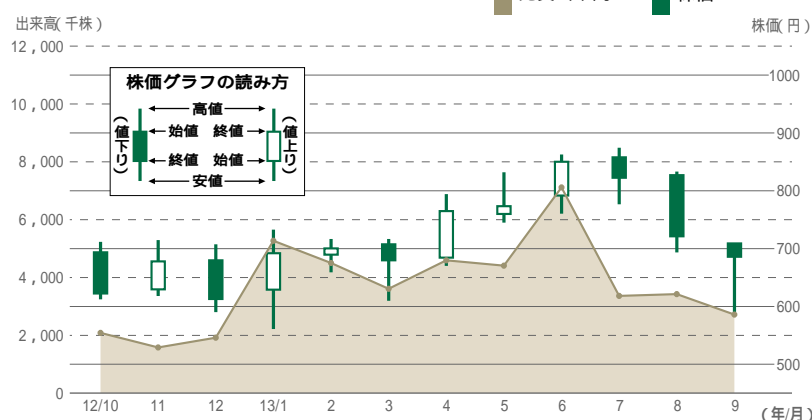
取締役社長 (代表取締役)	富田 章嗣
専務取締役 (代表取締役)	近藤 憲一
専務取締役	福田 俊一
常務取締役	堀部 啓一
常務取締役	深田 卓朗
常務取締役	渡辺 修
取締役	野村 克夫
取締役	石塚 良宏
取締役	酒井 眞孝
取締役	尾畑 佳紀
取締役	佐治 一良
常勤監査役	山田 倍由
常勤監査役	太田 郁夫
監査役	近藤 三吉
監査役	浦部 康資

(注) 印は、株式会社の監査等に関する商法の特例に関する法律第18条第1項に定める社外監査役であります。

# 株式の状況 平成13年9月30日現在

発行済株式の総数...69,890,664株 株主数...9,361名

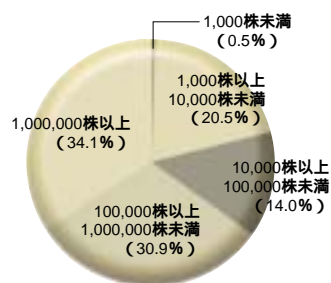
## 株価・売買出来高の推移(東証)



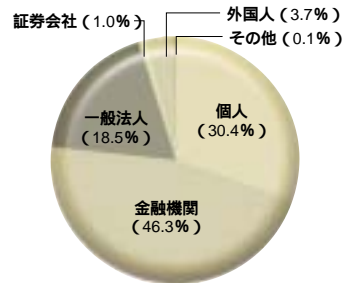
## 大株主(上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
株式会社東海銀行	3,493	5.0
日本トラスティ・サービス 信託銀行株式会社(信託口)	2,336	3.3
株式会社富士銀行	2,269	3.2
東京海上火災保険株式会社	1,961	2.8
朝日生命保険相互会社	1,796	2.6
中央三井信託銀行株式会社	1,744	2.5
住友生命保険相互会社	1,518	2.2
株式会社あさひ銀行	1,369	2.0
株式会社東京三菱銀行	1,367	2.0
アイカ工業取引先持株会	1,311	1.9

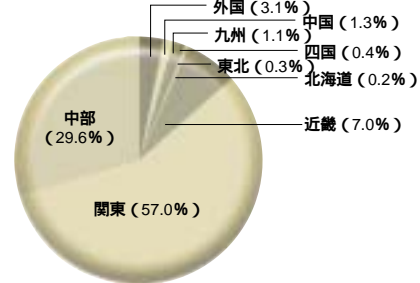
## 所有株数別分布状況



## 所有者別分布状況



## 地域別株主分布状況



## 第102期 中間配当金のお支払いについて

平成13年11月12日開催の当社取締役会におきまして、第102期(平成13年4月1日から平成14年3月31日まで)の中間配当金のお支払いについて下記のとおり決議いたしました。

記

当社定款第27条の規定に基づき、平成13年9月30日の最終の株主名簿に記載された株主または登録質権者に対し、次のとおり中間配当金を支払う。

### 1 中間配当金

1株につき6円50銭 (普通配当 5円50銭  
記念配当 1円00銭)

### 2 支払請求権の効力発生日ならびに支払開始日

平成13年12月10日(月曜日)

以上

住まい空間を演出する

**AICA**

## 株主メモ

決算期	3月31日
定時株主総会	6月
株主確定基準日	1)定時株主総会、利益配当金 3月31日 2)中間配当金 9月30日 3)その他必要があるときは、あらかじめ公告した一定の日
公告掲載新聞	日本経済新聞
1単元の株式数	1,000株
名義書換代理人	〒105-8574 東京都港区芝三丁目33番1号 中央三井信託銀行株式会社
同事務取扱場所	〒460-8685 名古屋市中区栄二丁目3番6号 中央三井信託銀行株式会社 名古屋支店証券代行部 TEL 052-231-1145(代)
同取次所	中央三井信託銀行株式会社本店および全国各支店 日本証券代行株式会社本店および各支店、出張所
上場証券取引所	東京・名古屋
ホームページ アドレス	http://www.aica.co.jp

### (お知らせ)

平成13年10月1日施行の商法改正により、単位株制度が廃止され、単元株制度が新設されました。また額面株式制度が廃止され無額面株式となりましたが、この改正に伴う株主様のお手続きは、一切不要です。

